

150年続く、町の誇りと絆 松田町 大名行列保存会

松田町
大名行列保存会

会長
長谷川 聡さん(47歳)

松田町大名行列の始まりは、明治の廃藩置県で旧小田原藩主が東京へ移る際、松田の住民が「地元の寒田神社の祭礼に入れる形で、奴振りを後世に残したい」と技を習得したのが、始まりとされています。

保存会に入会して20年以上、会長として7年活動している長谷川聡さんにお話を伺いました。

保存会に入った経緯は？

松田町に飲食店を開いたばかりのころ、松田町商工青年会に入会しました。

当時は、青年会が中心となって大名行列の演技をしていました。その流れで私も参加することになりました。以来、20年以上にわたって保存会の活動を続けています。

当時と会長となった今では変化がありますか？

入会した当初は、長い歴史がある会だからこそ、演技に對して、先輩からの厳しいお言葉があったり、伝統を守ることで精一杯で、苦しいと感じるときもありました。

活動をしていく中で、伝統だけを重視するより、みんながもっと、「松田町のために、この大名行列の伝統を守りたい」と前向きな気持ちになってほしいと思い、保存会の会長になることを決意しました。

現状、メンバーも減っている

るのですが、今後メンバーを増やし、大名行列を残していくためにも、今は「この会を残そう」と頑張って取り組んでいます。小学生、中学生、

高校生そして、大人に伝統が引き継がれ、少しでも多くの方へ大名行列の輪が広がってほしいです。

**節目を迎えて
どんなお気持ちですか？**

150年前に松田に大名行列を残したいと言ってくれた方がいて、それを守ってきた先祖、先輩たちがいるから今がある。松田町に携わっている以上は、この歴史を守っていき、次の世代へバトンタッチしていきたいです。そのために、もっともつと広めて、会を大きくし、みんなが

協力してくれる会にしたいと思っています。

最後に伝えたいメッセージを教えてください。

この会は、演技をする方、着付けをしてくれる方、クリーニングをしてくれる方、色々な方の支えがあってこそ会だと思っています。今後も松田町全体が一致団結となって大名行列を守っていくためにも皆さんのご協力をお願いします。

人員不足は進んでいく一方です。私たちと一緒に松田町の歴史と文化が詰まった大名行列を守っていくてくれる方、年齢、男女、町内外問わずどなたでも大歓迎です。

どなたでも大歓迎です。
ご興味のある方はぜひご連絡をお待ちしています。
保存会会長 ☎(82)7695



松田町大名行列
保存会の公式サイト
はこちら